

図書館だより



平成25年 12月13日(金)
梶原学園図書室 片岡 発行
NO.12

児童のみなさんへ

12月になりました。この月を師走と言います。師走とは、師匠のお坊さんがお経をあげるために、東西を馳せる月という意味です。

今年のカレンダーもあと1枚・・・12月は、どんな日があるか知っていますか？関連した本を、図書室や公共図書館でさがしてみましょう。

☆12月におすすめの本の紹介☆



●12月22日 冬至

この日は、太陽の位置が1年でいちばん低くなります。それで、1年でいちばん昼が短く、夜が長くなります。夏のいちばん長い昼とくらべると、約5時間ぐらいの差があります。冬至の次の日から、少しずつ昼の時間が長くなっていきます。昔から冬至の日には、健康を願って、「ゆず湯」に入ったり、「冬至かぼちゃ」といって、かぼちゃを食べたりします。



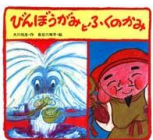
『太陽のふしぎ』藤井 旭・著
太陽のしくみや、黒点の正体、太陽のうごきや日食など、太陽のすべてを、白力ある写真でとらえます。



『カボチャの絵本』いとうきみお・編
カボチャに関する季節や行事、世界のカボチャなど、この本を読めばカボチャのすべてが分かります！

●12月31日 大晦日

昔は、それぞれの月の終わりの日を「晦日」といい、1年の最後の月の終わりの日なので、「大晦日」といいます。新年を迎える準備で忙しいお家の人のお手伝いをすすんでみましょう。年越しそばを食べたり、この日だけは夜更かしをして、除夜の鐘の音を聞いたりして、1年をふりかえってみるのも良いでしょう。



『びんぼうがみとふくのかみ』長谷川知子
大晦日の夜、やねうらから、ちゃっこいじいさまがおりてきた。じいさまはびんぼうがみで、ふくのかみにおいだされそうだという・・・。



『かさじぞう』谷 真介・文
ある年のおおみそか、かさ売りのおじいさんは、町にかさをうりに行きますが、かさはひとつも売れず・・・、するとおじぞうさんが見えて・・・。

☆冬休みの貸出しについて☆

貸出し期間 12月18(水) ～ 25日(水)

ひとり3さつまで借りられます！

(あたらしい本はひとり2さつまでです。)

返却期間 1月 8日 ～ 1月10日

忘れず持ってきてください！返した人からいつもの貸出しにもどります。

